

平成28年第2回甲賀市教育委員会（定例会）会議録

開催日時	平成28年2月16日（火） 午前10時00分から午前11時40分まで
開催場所	甲賀市役所 甲南庁舎 3階 第1委員会室
出席委員	委員長 山田 喜一郎 委員長職務代理者 藤田 正実 委員 今井 智一 委員 松山 顕子 教育長 山本 佳洋
事務局出席者	教育部長 安田 正治 次長（管理担当） 保井 達也 次長（指導担当） 福山 勝久 教育総務課長 橋本 宗樹 学校教育課長 中村 康春 こども未来課長 島田 俊明 社会教育課長 澤田 邦広 甲南図書館交流館長（図書館統括担当） 保井 晴美 甲南公民館長（公民館統括担当） 山寄 吉未 文化スポーツ振興課長 黒田 芳司 歴史文化財課長 奥田 邦彦 教育総務課総務企画係長 林 英明
書記	教育総務課長補佐 近藤 直人

議決・報告事項は次のとおりである。

## 1. 会議録の承認

- (1) 平成28年第1回教育委員会（定例会）会議録の承認

## 2. 報告事項

- (1) 2月 教育長 教育行政報告
- (2) 平成28年第1回甲賀市議会臨時会（2月）提出議案の結果について
- (3) 甲賀市山内保育園の休園について

## 3. 協議事項

- (1) 議案第2号 甲賀市保育園・幼稚園民営化ガイドラインについて
- (2) 議案第3号 甲賀市私立保育園保育体制強化事業費補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について
- (3) 議案第4号 甲賀市私立保育園等図書購入費補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について
- (4) 議案第5号 平成28年第2回甲賀市議会定例会（3月）提出議案に係る教育委員会の意見聴取について
- (5) 議案第6号 甲賀市幼保・小中学校再編計画推進事業実施要綱について

## 4. その他、連絡事項など

- (1) 小学校・中学校、保育園・幼稚園における平成27年度卒業（園）式及び平成28年度入学（園）式の挙行について
- (2) 第11回甲賀市美術展覧会の開催について
- (3) 第8回甲賀市文化協会連合会芸能祭の開催について
- (4) 第19回甲賀市あいの土山斎王群行の開催について
- (5) 平成28年第3回（3月臨時）教育委員会について
- (6) 平成28年第3回教育委員会委員協議会について
- (7) 平成28年第4回（3月定例）教育委員会について

## ◎教育委員会会議

〔開会 午前10時00分〕

管理担当次長 それでは、平成28年第2回甲賀市教育委員会定例会を開催させていただきます。

管理担当次長 開会にあたりまして、黙祷及び市民憲章の唱和を行いますので、皆様ご起立願います。

平成19年7月31日甲賀市教育委員会主催の行事において、尊い命を亡くされました美馬沙紀さん、藤田真衣さんに謹んで哀悼の意を表すとともに、お2人にさらなる安心安全への取り組みを進めることを誓い、黙祷をささげます。黙祷。

(一同 黙祷)

管理担当次長 ありがとうございます。お直りください。

続きまして、甲賀市市民憲章の唱和を行います。

(一同 市民憲章唱和)

ありがとうございます。ご着席ください。

管理担当次長 それでは、山田委員長からご挨拶をいただきまして、議事の進行をお願いいたします。

委員長 皆さんおはようございます。開会にあたりまして一言ご挨拶申し上げます。

暦の上では早や立春も過ぎ、19日は雨水です。雪から雨に変わるということですが、花々が目覚める、暖かい春の到来を待ち望む毎日であります。立春といえ、こんな歌があります。

「冬ながら 春のとなりの 近ければ 中垣よりぞ 花は散りける」  
まだ冬ではあるが、春の隣とっていいほどの近さにある。冬と春を隔てる中垣を越えて、風にあおられてくる雪は花が散っているように見えるという意味です。清少納言の曾祖父に当たる、清原深養父が立春の前日に詠んだ歌であります。

さて、皆様方に於かれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、本日は、大変お忙しい中、第2回教育委員会定例会にご出席いただきましてありがとうございます。

「糖分は当分控えるんじゃないの」「チョコをちょこっとだけ私

にくれる」というような川柳のように、14日はバレンタインデーでした。このごろは、幼稚園でもチョコを送る子どもがいるとのことであります。小学校では休憩時間に、何個もらったなどが話題で、常に正しい知識を教えることが必要であります。

いよいよ子どもたちも学校も年度末を控え、進級、卒業、まとめ等、非常に忙しい時期を迎えました。子どもたちは卒業式の準備や練習と、毎日多忙な日を送っていると思います。また、先生方も次年度に向けての学校方針や学校運営、学習指導方針等の計画に毎日を送っておられることと思います。最終学期を迎える子どもたちは素晴らしく成長してくれたと思います。家庭においても学校においても“よく頑張った”という愛情と態度でもって暖かく見守っていただきたいものです。

「雪を得て 梅は白く 霜を得て 楓は紅く」

と、西郷隆盛の詩のように、周りの多くの人々の、愛情やご指導、見守っていただいたおかげで立派に成長してくれたと思います。子どもたちそれぞれも”ありがとう”という感謝の気持ちを持っていただきたいと思います。

少し重複するかもしれませんが、ある新聞に校長の講話として、次のようなことが載っていました。

「いよいよ3月の年度末を控え、1年を振り返ってみましょう。4月の頃と比べると、成長している自分に気がつくはずです。学習し、新しく知ったこと、運動で出来るようになったこと、係や委員会で頑張ったこと、友達の気持ちを深く考えられるようになったこと、たくさんあります。素敵に成長した自分の心と向き合ってみましょう。もちろん、注意されたこともあったでしょう。それも直していけば、立派な成長です。そして、自分の成長の姿を振り返ると、頑張った自分や友達とともに、必ずそこには応援や指導をしてくださった先生方や家族、地域の方々がいたはずです。古くからの言葉に「卒啄同時」という熟語があります。これは、鶏のひなが、卵の殻を破って出ようと中からつつくと同時に親鳥が外からもつついてやることを表しているそうです。皆さんが何かを成し遂げようと努力しているとき、直接助

けてくださることもあれば、皆さんが知らないところで、準備などしてくださることもあったと思います。」

と、話されています。また、このように、子どもたちの姿を見つめつつ、必要な時に必要な手だてをする先生や家族、地域の人がいることです。そのような温かな愛情に包まれながら、本当によく頑張ってきました。大いに胸を張り、頑張った自分に誇りを持って、年を締めくくる準備をして欲しいということです。これこそ本当の姿だと思いました。素晴らしい言葉であります。子どもたち一人ひとりにそれぞれの良さを実感として受けとめてもらいたいと思います。同時に、人の温かな関わり合いにも気づかせることが、規範意識の基礎を培うものと考えます。それは、この時期しかないのではと思います。

委員長            それでは、資料に基づきまして、会議に入らせていただきます。

はじめに1. 会議録の承認（1）平成28年第1回教育委員会（定例会）の会議録の承認について、資料1でございます。会議録については、事前に委員の皆様方のお手元に配布させていただいております。何かご意見、ご質問等ございましたらお願いします。

（全委員 質問等なし）

委員長            特にご意見、ご質問等ございませんので、ただ今の（1）平成28年第1回教育委員会（定例会）会議録の承認につきましては、原案のとおり承認することとします。

委員長            それでは、2. 報告事項に移らせていただきます。

（1）2月教育長教育行政報告について、資料2に基づき、報告をお願いします。

教育長            それでは、（1）2月教育長教育行政報告について、資料2に基づき、前回定例教育委員会以降、本日までの動静のうち、3件を中心に報告いたします。

まず、1月28・29日、2月3・4日、授業改善の状況確認のため、小学校5校、中学校3校、合せて8校を訪問し、5年生と中学2年生の授業を参観いたしました。

所謂、秋田方式を基本に策定した学力向上にかかる授業改善の指針、

「子どもが考え挑戦し学びとる授業づくり」 こうか授業術「5箇条」を教育委員会が提案したのが昨年10月。以降、各校において実践をスタートさせ3月足らずであり、まだまだ「本物」のレベルには達していないのが現状ではありますが、児童生徒が話し、書き、議論する姿が授業の中に生まれ、授業が変わりつつあると確信いたしました。各校にはこの授業改善への取り組みの中心となる教員をおき、事務局内の指導主事も鋭意学校現場に出かけ、指導を続けております。まずは、こうか授業術がすべての学校、すべての学年、教科で実践されるよう引き続き指導を重ねてまいります。

次に、1月29日の中学生国際交流事業報告会についてであります。同事業壮行会については前回の定例会で報告させていただきましたが、9日間の旅を終えた20人の中学生は当日も元気出席し、多くの感動をそれぞれの言葉で報告してくれました。

最後に話す機会がありましたので、私は、日本語だけでなく、ともに分かり合える言葉、英語の習得の必要性を多くの生徒が口にしたことに関連して、旅は、自分の足らざるものとの出逢いである。という言葉があるが、まさに今回の旅は、自分のなかに不足するものは何かを確かめ、これからの目標を定める旅でもあったこと、と同時に、人間と人間、言葉は十分通じなくとも、温かさや思いは十分分かり合えることも実感として体験できたこと、右も左もわからない氷点下の未知の世界としっかり向きあえたこと、そして、何よりも、出発前には気づいていなかった自分のなかに潜む力を発見し、自分も捨てたものではない、ことを実感してくれたことは、きっとこれからの人生における何よりの力となると信じている。と、その講評を述べました。

最後に、2月1日の水口岡山城跡調査委員会についてであります。戦国時代、戦略的な要衝の地でありました当地に、秀吉の命により建てられた、この地方随一の規模を誇るとされる水口岡山城につきましては、これからのまちづくりをその視野に収めながら、将来的には、甲賀市のランドマークとして整備したいと考えており、水口岡山城の関連事業は本市のまちづくりにかかる重点施策に掲げ、まずは早期に

国の史跡指定を実現し、出来るだけ早期に整備事業にも着手していき  
たいと考えているところであります。

平成24年度から取組んでまいりました史跡指定に向けた発掘調査  
も一旦終了し、並行して取組んでまいりました、出土遺物の整理調査、  
文献史料調査、絵図史料調査も進めてきております。

今後はこれらの調査成果を総合調査報告書としてまとめる作業が必  
要であり、専門家で構成される当調査委員会において、専門的な視点  
でのご意見をいただいたところであります。

なお、頂戴したご意見については、報告書の内容に反映させていく  
こととしております。

以上、2月の教育行政報告といたします。

委員長 　ただ今の（1）2月教育長教育行政報告について、何かご意見、ご  
質問等ございましたらお願いします。

（全委員　質問等なし）

委員長 　特にご意見、ご質問等ございませんので、（1）2月教育長教育行  
政報告については、報告事項として終わらせていただきます。

委員長 　次に、（2）平成28年第1回甲賀市議会臨時会（2月）提出議案  
の結果について、資料3に基づき、説明をお願いします。

教育部長 　それでは、（2）平成28年第1回甲賀市議会臨時会（2月）提出  
議案の結果について、資料3に基づき報告させていただきます。

（以下、資料3により報告）

委員長 　ただ今の（2）平成28年第1回甲賀市議会臨時会（2月）提出議  
案の結果について何かご意見、ご質問等ございましたらお願いします。

（全委員　質問等なし）

委員長 　特にご意見、ご質問等ございませんので、（2）平成28年第1回  
甲賀市議会臨時会（2月）提出議案の結果については、報告事項とし  
て終わらせていただきます。

委員長 　続きまして、（3）甲賀市山内保育園の休園について、資料4に基  
づき、報告をお願いします。

こども未来課長 　それでは、（3）甲賀市山内保育園の休園について、資料4に基

づき報告させていただきます。

(以下、資料4により報告)

委員長 　ただ今の(3)甲賀市山内保育園の休園について何かご意見、ご質問等ございましたらお願いします。

委員長 　平成27年度の園児が7人とあります。平成28年度に3人が入園すれば、10人になるのではないのですか。

こども未来課長 　5人が卒園となります。

委員長 　保護者会との懇談に7名出席とありますが、保護者何人中何人出席のような記載があれば分かりやすいのではないのでしょうか。

こども未来課長 　11月10日の保護者会は7人中7人です。山内保育園への申込みをされている3人の保護者も含まれています。12月18日の区長会は9人中9人で全員出席されていました。1月22日の区長会は9人中7人の出席で、2人の区長さんは用事で欠席されていました。1月28日の保護者会は7人中6人の出席で、本年3月に卒園する児童の保護者1人が欠席されていました。

委員長 　地元や保護者との十分な議論の上、大きな問題もなく休園にご理解いただいたとの認識でよろしいですか。

こども未来課長 　学区外の保育園に申し込まれている保護者の方に山内保育園への入園意向を聞かせていただいても、結果は3人に変わりはありませんでしたので、区長会としても休園はやむを得ないということになりました。

委員長 　他にご意見、ご質問等ございませんか。

(全委員 質問等なし)

特にご意見、ご質問等ございませんので、(3)甲賀市山内保育園の休園については、報告事項として終わらせていただきます。

委員長 　続きまして、3. 協議事項に移らせていただきます。(1)議案第2号甲賀市保育園・幼稚園民営化ガイドラインについて、資料5に基づき、説明をお願いします。

こども未来課長 　それでは(1)議案第2号甲賀市保育園・幼稚園民営化ガイドラインについて、資料5に基づき、提案理由を申しあげます。



(以下、資料5により説明)

委員長 　ただ今の、(1) 議案第2号甲賀市保育園・幼稚園民営化ガイドラインについて、何かご意見、ご質問等ございましたらお願いします。

教育長 　この議案は、12月21日開催の委員協議会で説明いただいた案件です。その際にいただいたご意見に基づき、修正した箇所の説明をお願いします。

こども未来課長 　まず始めに、3ページの3. 事業者の選定の(1) 選定に係る諸条件の内容について、職員の配置にかかる条件を整理し、④に一本化、保育・教育環境の維持向上が図れる職員体制としました。また、諸条件の内容について文言整理を行いました。次に、(3) 応募の制限のところでは、民営化移行時点から3年の内容を原則3年とし、原則を入れました。

次に、4. 事業の移行(1)で、「移行計画の策定」を「引継プロジェクト」に変更し、文中に引継マニュアルの作成を入れました。そして、(2)の移行後の協議に関しては、三者協議会の協議期間を3年間から当分の間としました。適切に運営されていれば3年としなくてもよいと考えたものです。

その他、4ページの6. 市の役割・責務と5ページの(2)情報の公開の文中に、再編計画との整合性を図るため、実施計画検討協議会の文言を入れております。

委員長 　3. 事業者の選定のなかの(1) 選定に係る諸条件については、実際はどのようにしていくのですか。

こども未来課長 　ガイドラインの内容は最低基準を定めたものであり、公募する際には、公益性、事業の継続性、保育・教育方針や推進体制、資金計画や経営状況等に関する具体的な選定基準を定めた選定要項を作成することになります。

委員長 　他にご意見、ご質問等ございませんか。

(全委員 質問等なし)

特にご意見、ご質問等ございませんので、(1) 議案第2号甲賀市保育園・幼稚園民営化ガイドラインについては、原案のとおり、可決

することとします。

委員長 次に、（２）議案第３号甲賀市私立保育園保育体制強化事業費補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について資料６に基づき、説明をお願いします。

こども未来課長 それでは（２）議案第３号甲賀市私立保育園保育体制強化事業費補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について資料６に基づき、提案理由を申しあげます。

（以下、資料６により説明）

委員長 ただ今の、（２）議案第３号甲賀市私立保育園保育体制強化事業費補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について、何かご意見、ご質問等ございましたらお願いします。

（全委員 質問等なし）

委員長 特にご意見、ご質問等ございませんので、（２）議案第３号甲賀市私立保育園保育体制強化事業費補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定については、原案のとおり、可決することとします。

委員長 次に、（３）議案第４号甲賀市私立保育園等図書購入費補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について資料７に基づき、説明をお願いします。

こども未来課長 それでは（３）議案第４号甲賀市私立保育園等図書購入費補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について資料７に基づき、提案理由を申しあげます。

（以下、資料７により説明）

委員長 ただ今の、（３）議案第４号甲賀市私立保育園等図書購入費補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について、何かご意見、ご質問等ございましたらお願いします。

委員長 改正案の、認可を受けた認定こども園の１園当たりの１０万円の根拠は何ですか。

こども未来課長 認定こども園については、これまで認可保育園として５万円、認可幼稚園として５万円の計１０万円を補助していたことから、法改正後も従来と同額を補助するため、１０万円とさせていただくものです。

委員長 年間に何度でも補助金を受けることができますか。

こども未来課長 一年度の図書購入費に対して、最大5万円を補助します。たとえば購入費が7万円の場合は、限度額の5万円を補助し、購入費が4万円なら実支出額である4万円を補助します。年の限度額という考え方です。

管理担当次長 財政課から、私立園の図書充足率は公立園に追いついてきているのではないかと指摘されていることから、平成28年度に一定の分析をかけ、充足率について確認したいと考えています。

委員 貸し出しはされているのですか。

こども未来課長 保護者に貸し出しをしています。また、家庭教育サポーターによる読み聞かせ活動にも利用しています。

委員長 他にご意見、ご質問等ございませんか。

(全委員 質問等なし)

特にご意見、ご質問等ございませんので、(3)議案第4号甲賀市私立保育園等図書購入費補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定については、原案のとおり、可決することとします。

委員長 次に、(4)議案第5号平成28年第2回甲賀市議会定例会(3月)提出議案に係る教育委員会の意見聴取について、資料8に基づき、説明をお願いします。

教育部長 それでは(4)議案第5号平成28年第2回甲賀市議会定例会(3月)提出議案に係る教育委員会の意見聴取について、資料8に基づき、提案理由を申し上げます。

(以下、資料8により説明)

委員長 ただ今の、(4)議案第5号平成28年第2回甲賀市議会定例会(3月)提出議案に係る教育委員会の意見聴取について、何かご意見、ご質問等ございましたらお願いします。

委員 保育園の看護師加配については、正規職員ですか。

こども未来課長 正規職員の看護師は2人、フルタイムの臨時の看護師は3人の計5人体制で年度当初はスタートします。

委員 家庭的保育事業の進捗状況はどうなっていますか。

こども未来課長 本年度施行されました子ども・子育て支援新制度で法制化されたもので、昨年7月に水口町で1施設開設されました。利用定員は5人で、3歳未満児を常時5人受入れて保育されています。名称はひだまりといい、運営は水口幼稚園です。

委員長 ALT事業が減額されているが、人員が減っているのですか。

学校教育課長 ALTの一人が家庭の都合により帰国しました。その分の費用等が減っているということです。ただ、その者に代わって本市の教育委員会にいますCIR（国際交流員）が授業に出ていることから学校には迷惑はかかっておりません。

委員長 外国籍の子どもは増加しているのですか。

学校教育課長 特に水口地域は多いですが、ここ数年横ばいの状況です。母語支援、日本語教育など適正に配置し対応しています。

委員長 水口中央体育館改修の要望が出されているが、その対応はどう考えているのですか。

教育部長 教育委員会も関わりながら、周辺整備も含めて総合政策部が対応する予定となっています。

委員 全国防災事業など地方債による中学校、保育園など建設事業があがっているが、耐震化の現状はどうなっていますか。

教育総務課長 中学校、小学校については、躯体の耐震化は完了していることから、現在、非構造部材の耐震化やシルバークールと呼ばれる重い屋根材が使われている体育館の改修を予定しています。

こども未来課長 保育園については、約半数が昭和56年以前の旧耐震基準による建物であり、来年度は希望ヶ丘保育園については耐震補強工事を実施しますが、その他の施設は再編計画の中で再編・統合していくこととなります。

委員長 他にご意見、ご質問等ございませんか。

（全委員 質問等なし）

他にご意見、ご質問等ございませんので、（4）議案第5号平成28年第2回甲賀市議会定例会（3月）提出議案に係る教育委員会の意見聴取については、原案のとおり、可決することとします。

委員長 次に、（５）議案第６号甲賀市幼保・小中学校再編計画推進事業実施要綱の制定について、資料９に基づき、説明をお願いします。

教育総務課長 それでは（５）議案第６号甲賀市幼保・小中学校再編計画推進事業実施要綱の制定について、資料９に基づき、提案理由を申し上げます。

（以下、資料９により説明）

委員長 ただ今の、（５）議案第６号甲賀市幼保・小中学校再編計画推進事業実施要綱の制定について、何かご意見、ご質問等ございましたらお願いします。

委員長 本格的実施に向け、今後議論が深まることになるが、再編の該当地域だけに絞って進めるのか、全市的に進めるのか、その辺りの考え方はどうですか。

管理担当次長 全市的に実施することを視野に考えていますが、物理的な条件も考えると、きわめて小規模校があるエリアを先ずは優先的に取り組んでいきたいと考えています。小学校だけでなく幼保もあり、水口地域では小学校の再編はありませんが、幼保の再編があります。先程の施設整備を進める必要もあり、地域との協議を進めていきたいと考えています。その他の地域についても継続的に協議を進めていきたいと考えています。

委員 第７条に、再編計画が終了する平成３６年とあるが、そこで一旦終わりになるのですか。

教育総務課長 人口減少などを考慮に入れると、計画の見直しを迫られるので、一定のラインを設けています。

管理担当次長 当然、計画途上の検討協議会などは終わりではなく、継続して審議することになります。

委員長 他にご意見、ご質問等ございませんか。

（全委員 質問等なし）

他にご意見、ご質問等ございませんので、（５）議案第６号甲賀市幼保・小中学校再編計画推進事業実施要綱の制定については、原案のとおり、可決することとします。

委員長 次に、４．その他、連絡事項に移らせていただきます。

(1) 小学校・中学校、保育園・幼稚園における平成27年度卒業(園)式及び平成28年度入学(園)式の挙行について説明をお願いします。

学校教育課長 別紙資料をご覧ください。

(以下、平成27年度小・中学校卒業式、平成28年度小・中学校入学式日程及び来賓一覧により説明)

こども未来課長 別紙資料の裏面をご覧ください。

(以下、平成27年度幼稚園・保育園卒園式、平成28年度幼稚園・保育園入園式日程表により説明)

委員長 次に、(2)第11回甲賀市美術展覧会の開催について説明をお願いします。

文化スポーツ振興課長 (2)から(4)を一括して説明いたしますので、別紙をご覧ください。

(以下、第11回甲賀市美術展覧会、第8回甲賀市文化協会連合会芸能祭、第19回甲賀市あいの土山斎王群行の資料により説明)

委員長 次に、(5)平成28年第3回(3月臨時)教育委員会については、平成28年3月9日(水)午前10時00分から開催いたします。

また、(6)平成28年第3回教育委員会委員協議会につきましては、平成28年3月9日(水)の教育委員会の終了次第開催いたします。(7)平成28年第4回(3月定例)教育委員会につきましては、3月28日(月)午前10時00分から開催いたしますので、ご出席をよろしくお願い申し上げます。

委員長 それでは、最後に教育長からご挨拶をいただきたいと思います。

教育長 時候の挨拶に登場する言葉、今の時期ですと「余寒の候」などがよく使われますが、この「候」は季節あるいは時期という意味であります。

その昔、陰暦を使用していた時代には、1年を360日とし、その360日を72等分した5日間を単位として候と称しておりました。ちなみに候が二つで旬(しゅん、じゅん)、10日間ということになります。今でも一月を上旬、中旬、下旬と三つに分けるのはこの名残

りであります。いずれにしても日本人の季節感は、じつに細やかであります。

いずれにいたしましても、委員長ご挨拶にありましたように今週の金曜日、19日は二十四節気の一つ、「雨水」であります。雪は雨に、氷は水となって地を潤し、草木がいよいよ芽吹くころとなり、今、子どもたちも元気に、希望に胸躍らせながら次のステージに向けた巣立ちの時を迎えようとしています。

さて、3月議会を間近に控えた本日、定例会を開催いただき、本日提出いたしました5件の議案に対し、慎重審議をいただき、いずれも可決いただきありがとうございました。

3月議会に提出する予算については、議案第5号にかかわりその概要について先程部長がご説明申し上げたとおりであります。その中心となりますのは、「國づくりプロジェクト」にかかる学力向上にむけた施策、子育て支援やその環境整備に向けた取組みのほか、教育委員会の大きな課題であります幼保・小中学校再編計画への取組みや文化やスポーツのまちづくり等にならうかと存じます。

本議会では教育委員会の思いを丁寧かつ明確にお答えし、ご理解いただけるよう努めてまいります。

冒頭で述べましたように、私ども事務局におきましてもいよいよ年度末。3月末の残り日を見据えながら、年度当初に市民の皆さんとお約束したことについて、真に皆さんの満足度を高めるものであったのか、の観点でしっかりとこの1年を振り返るとともに、未だ未完成の事業等については全力で仕上げたいと思います。またあわせて、次年度に掲げる各課の重点施策に、次年度当初から全力で取り組めるよう、鋭意その準備を始めてまいります。

委員各位には引き続きご指導ご助言いただきますようお願い申し上げます。閉会に当たっての挨拶といたします。お疲れ様でした。

委員長

それでは、以上をもちまして平成28年第2回甲賀市教育委員会定例会を閉会とさせていただきます。

〔閉会 午前11時40分〕